

平成28年度 第3回 経済学研究科 教授会(1) 議事概要

I. 日時 平成28年6月15日(水)14時00分～14時20分

II. 平成28年第2回研究科教授会(1) 議事要録・議事概要を確認した。

III. 議事

◎審議事項

1. 平成29年度前期課程推薦入学試験(本科コース)の口述試験受験許可者の選考について
選抜委員から資料に基づいて説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。
2. 論文博士審査委員の変更について
教務委員から資料に基づいて説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。
3. 平成28年度授業計画の一部変更について
教務委員から資料に基づいて説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。
4. 外国語試験指定科目による外国語試験の認定について
教務委員から資料に基づいて説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。
5. 前期課程(本科コース)の進学の手配について
教務委員から資料に基づいて説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。
6. 平成28年度(前期)ティーチング・アシスタント等の実施計画(追加)について
教務委員から資料に基づいて説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。
7. 平成28年度経済学研究科研究生募集要項について
教務委員から資料に基づいて説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。
8. 私費外国人留学生に係る研究生制度について
教務委員及び研究科長から説明があり、今後の方針について検討することとなった。
9. 平成28年度大学推薦による国費留学生(研究生)の受け入れについて
国際交流委員から資料に基づいて説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

◎報告事項

1. 大学院生の学会報告の補助について
研究科長から資料に基づいて説明があり、前期に海外での報告を希望する場合は6月中に申請するよう、学生への周知依頼があった。
2. 各種委員会報告
担当教授から資料に基づいて報告があった。
3. その他
 - (1) 凌霜賞の授与式について
担当教授より、6月25日(土)に開催される、凌霜会賞の授与式について案内があった。

平成28年度 第3回 経済学研究科教授会(2) 議事概要

I. 日時 平成28年6月15日(水)13時30分～13時50分

II. 議事

◎審議事項

1. 教員人事について

(1) 特任教員の任期更新について

特任講師の任期更新について、研究科長から業績等の説明があり、審議の後投票した結果、平成29年4月1日から1年間、任期を更新することを承認した。

(2) 理論分析講座教員人事について

担当教授より、テニュアトラック教員の選考経過等について説明の後、ショートリスト及びジョブセミナー実施日程について報告があり、セミナー出席について依頼があった。

(3) 共通枠の教員人事について

研究科長より、共通枠の教員人事について説明があり、審議の結果、提案のとおり承認された。

(4) 平成28年度国立大学改革強化推進補助金「特定支援型 優れた若手研究者の採用拡大支援」の申請について

研究科長より、本制度への申請について説明があり、審議の後、提案の通り承認された。

平成28年度 第3回 経済学研究科教授会(2) 議事概要

I. 日時 平成28年6月15日(水)14時30分～15時30分

II. 平成28年第2回研究科教授会(2) 議事要録・議事概要を確認した。

III. 議事

2. 研究科長選考選挙管理委員会委員の選出について

研究科長より資料に基づいて説明があり、投票した結果、3名の委員を選出した。

3. 代議員会の設置について

副研究科長より資料に基づいて説明があり、意見聴取の依頼があった。

4. 平成28年度投資信託協会・日本証券投資顧問協会教育研究助成金 研究・出版助成事業について

研究・財務委員長より資料に基づいて説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

5. 平成30年度特別研究制度について

研究科長より資料に基づいて説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

6. 平成30年度六甲台後援会からの援助による海外渡航派遣候補者の選出方法について

研究科長より、短期渡航の2年度連続使用と、出版助成についてSpringerの英文校正等を優先事項としたい旨説明があり、意見聴取の依頼があった。

7. 各種委員会委員の選出について

研究科長より資料に基づいて説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

8. 研究科研究員の受入について

研究科長より資料に基づいて説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

9. その他

(1) 平成28年度予算について

会計係長より資料に基づいて説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。また、図書選定委員長より、外国雑誌の購読について、原則として電子ジャーナルで対応可能なものは冊子体での購読をやめることについて口頭説明があった。

◎報告事項

1. TOP100へ向けての平成27年度の実績について

副研究科長より資料に基づいて説明があり、来年度以降の報告の実施や内容について、意見聴取の依頼があった。

2. 奨学寄附金の受入について

研究科長より資料に基づいて報告があった。

3. 海外渡航について

研究科長より資料に基づいて報告があった。

4. 各種委員会報告

学内各種委員会について、各委員より報告があった。

5. その他

(1) 担当教授より、社会システムイノベーションセンター「社会科学系における学際的・能動的な学びのためのプロジェクト支援経費」募集について、説明があった。

(2) 国際交流委員より、グローバルチャレンジプログラムの実施状況について報告があり、夏期休業中の学生の企業訪問について、引率の協力依頼があった。また、グローバルドクタープログラムの構想について、説明があった。

(3) 担当教授より、六甲台後援会による科研再チャレンジ支援について、審査結果の開示が遅い大型科研費の選考方法について、意見聴取の依頼があった。

以上